

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部文化振興局
	19072-1	企画展開催費	室名	文化スポーツ室歴史博物館
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	04:歴史文化の継承	務	款 教育費
施策体系	施策の方向	02:屋根のない博物館の創出	科	項 社会教育費
	戦略プロジェクト		目	目 博物館費

②目的・概要	対象	市民および亀山市への来訪者
	目的	市民の皆さんが取り組む歴史的風土を生かしたまちづくりの起点となることを目指す。
概要	第26回企画展「亀山藩政と武士の日常～加藤秀繁日記から～」(春季)、第27回企画展「亀山の歴史の中の女性達」(秋季)、亀博自由研究のひろば「武具のふしぎ」(夏季)を開催する。	

			27年度	28年度
①	名称	企画展入館者数	計画値	
	補足	第24回と第25回の企画展開催中に入館者数	実績値	3,778
		第26回と第27回の企画展開催中に入館者数	単位	2,566
				人
②	名称	自由研究のひろば入館者数	計画値	
	補足	自由研究のひろば開催期間中に入館者数	実績値	1,212
			単位	1,282
				人
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績				
④事業の計画・実績					第26回企画展「亀山藩政と武士の日常～加藤秀繁日記から～」 会期4/23～6/12 観覧者数1,343人 第27回企画展「亀山の歴史の中の女性達」 会期9/17～11/27 観覧者数1,223人 亀博自由研究のひろば「武具のふしぎ」 会期7/16～8/31 観覧者数1,282人 企画展等利用者数/28年度入館者数 3,848人/9,686人			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	6,970	平均給与額×③
		事業費		2,323	2,233	一般職員人件費 ②	5,565	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.76	
		県支出金				臨時職員人件費 ④	1,405	
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥	
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	6,970			
	総コスト		⑥	9,203				

⑤事業の評価	【事業の成果】	古代から現代まで市域の幅広い歴史を伝えるというテーマ設定に基づき、年間3本の展示を計画・実施した。展示では、市域に残された各時代の歴史の特徴について、新たな視点から伝えた。時代・テーマが多岐にわたることにより、多様な客層の興味・関心をひきつけることができ、結果、各展示ともに1000人を越える観覧者を得た。	総合判定 B まずまず進んだ
	【反省点・課題】	27年度と比較し、企画展の観覧者数が減少した。この要因は、会期の通常化にある。27年度の秋季展示は、特例的に2部制という長期の会期設定を行ったが、通常会期に戻した今年度は、会期日数の減少に比例して観覧者数が減少した。今後は、会期日数に左右されず、観覧者数を確保する方策を見出す必要がある。	

⑤事業の評価	【改善の方向性】	展示広報の時期・手法を検討する。これまで実施してきたポスター・チラシによる広報の時期を、より早めるよう努める。また、展示開催中に展示資料による次回展示の広報を実施し、来館者への周知をはかり、リピーター化をねらう。様々な広報を実施することで、より多くの市民の興味・関心を得るよう努める。
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切